

第1回 鷺流峡治水対策事業工事監理委員会 議事要旨

1. 開 会

「鷺流峡治水対策事業工事監理委員」の10名中8名が出席し、委員会を開催しました。

2. 開会挨拶（事務所長挨拶）

3. 規約確認

「鷺流峡治水対策事業工事監理委員会規約」について委員の同意を受け、委員長には北澤秋司委員が指名されました。

4. 委員長挨拶

5. 議 事

(1) 事業計画の検討経緯

事務局から平成24年度に策定した「松尾・下久堅地区治水事業計画」の検討経緯を説明。

(2) 事業の進捗状況

事務局から「松尾・下久堅地区治水事業」の進捗状況について説明。

(3) 鷺流峡掘削工事の設計・施工

1) 設計・施工について

事務局から当初計画から変更した点、並びに施工計画について説明し、意見を頂きました。

2) 現地視察

現地にて、掘削箇所地の地質の状況、現状の施工状況等を確認して頂きました。

(4) 今後の委員会予定について

今後の委員会の開催予定を説明し、了解を頂きました。

6. 閉 会

7. 委員会で頂いた主な意見

- ・ 鷺流峡は古い花崗岩でできており、閃緑岩が堆積岩を取り込んだような特殊な地質である。岩脈に石英が張り付いており、玉ねぎ状に剥離するため、接着工が採用されているが、工事では注意する必要がある。
- ・ 鷺流峡は河原に入ると岩が面白い。舟下りでは、岩を見る暇はないが、景観には配慮してもらいたい。擬岩工は職人の腕次第のところがある。工事がうまく進むことを希望している。
- ・ 鷺流峡は見ごたえのある岩でできており宝である。うまく工事を行えば、観光資源になり、地質に興味のある人等がたくさん来るのではないかと。

8. 会議及び現地の写真

(1) 会議状況



(2) 現地視察

